

セクション	時間	問題数	内容
Section 1 Listening Comprehension	約35分	50問	北米で話されている標準的な英語を聞き取り、理解力を測定。Part Aでは 2人の話し手の会話、Part BではAより少し長めの会話、Part Cでは短めの話聞き、4つの選択肢から解答を選びます。
Section 2 Structure and Written Expression	25分	40問	標準的な文章表現や文法の知識を測定。前半は文中の下線部に正しい語句を補い文章を完成させる問題、後半は文章中の誤った表現を選択する問題。
Section 3 Reading Comprehension	55分	50問	大学の授業で取り上げられるようなトピックを用いて、読解力を測定。様々な学術分野から出題されますが、問題を解くにあたって専門知識を必要とするものではありません。
TOTAL	約115分	140問	スコア 310-677 ※TOEFL ITPテストは、ペーパー版TOEFLテスト (PBT) の過去問題を再構成して使用しているため、そのスコアは他のTOEFLテストと高い相関関係にあります。

TOEFLテストスコア能力表

※TOEFL ITPテストのスコアはTOEFL PBTテストのスコアにそのまま置き換えることができます。

CEFR	TOEFL iBT (0-120)	TOEFL PBT (310-677) ※TOEFL ITPテスト	ガイドライン	必要とされるスコア	TOEFLテストスコアデータ	
					TOEFL iBT (0-120)	TOEFL ITP (310-677)
C1 95-127	100-120	600-677	ビジネスや日常生活、大学生活を送る上で不自由なくコミュニケーションができる。テレビやラジオ、会議や講義で普通に話すネイティブスピーカーの言葉も困難なく聞き取れる。ビジネス、生活面、大学の授業等で支障なく様々な文章を読んだり、話を聞いたりすることができ、ネイティブスピーカーと遜色なく議論もできる。またプレゼンテーションも充分に行え、そこでの議論や意見を聞いて、もう一度自分の考えを組み立て直すことも可能。読み手を意識した、正確でわかりやすい論理的な文章を書くことができる。米国のトップレベルの大学(院)入学に求められる高度な英語能力を保有している(例:ハーバード、スタンフォード等)。	↑ 大学院留学	82	世界の受験者の平均点
B2 72-104	79-100	550-600	ビジネスや日常生活、大学等の場面で、自分の分野以外に関する事柄も理解することができ、個人差はあるが、相手とジョークを交えつつ、柔軟にコミュニケーションを取ることができる。テレビやラジオ、会議や授業で普通に話すネイティブスピーカーの言葉も聞き取れる。議論や様々な話題にも充分についていけ、質疑応答も可能。様々なトピックに関して、よく構成された正確な文章を書くことができる。			
B1 42-104	61-79	500-550	日常生活でのコミュニケーションはほぼ支障はない。ビジネスや大学等の場面では、自分の専門分野であれば、具体的・抽象的なトピックにおいて、技術的な事柄も含め、その要点を十分に理解できる。会議や授業で話題になっていることに対し、相手を見て具体的な例を挙げて自分の考えを説明することができるが、語彙の部分で不足を感じるときもある。自分の興味のある題材・話題に関して明確・詳細な文章を書くことができる。	↓ 学部留学	71	日本の受験者の平均点
A2 37-104	45-61	450-500	ビジネス、学校、日常生活において、一般的によく知られた事柄に関しては文面や話の中でその要点をつかみ、自分の考えを発信することも可能。通常の日常生活に支障はない。また自分に興味のあること、知識のあることに関しては、巧拙の差はあるが自分の考えをまとめてプレゼンを行ったり、複雑ではないが具体的な文章を書くことができる。			
A2 33-104	32-45	400-450	日常的なこと、仕事に関する簡単な文章を読むことができる。通常の会話で、自分と繋がりが深いもの(家族、買い物、自分の住んでいる所、仕事、専門)に関して、簡単な言葉でコミュニケーションをすることが可能。また、「But」「Because」のような接続詞を使って簡単な文章を書くことができる。	↓	468.92	日本の大学生受験者の平均点
A1 19-32	19-32	350-400	日常よく使われる表現や基本的なフレーズを用いて、必要最低限のコミュニケーションができる。身近なこと(自己紹介、どこに住んでいるか、自分の知っている人、持ち物等)であれば質問をしたり、答えることもできる。ゆっくり話してもらったり、人の手助けを借りて、相手と意志の疎通が可能。短い文節で単純な文章を書くことができる。			

・上記のガイドラインはCIEEが作成し、おおよその目安を示したものです。本資料の引用・転載を禁じます。

- ・TOEFLテスト主催団体である米国ETSは上記のようなガイドラインは作成していません。
- ・評価は各自の学習状況や、環境によっても異なります。また、各利用団体のカリキュラム等によっても異なる場合があります。
- ・日本国内外の大学・大学院や機関・団体のガイドラインは各々異なるため、実際に要求されるスコアは各自ご確認ください。
- ・スコアの有効期限はテスト日より2年間であり、それ以降時間が経過した場合、英語力は変化することをお含みください。

*参考

- ・Test and Score Data Summary for TOEFL iBT® Tests January 2017-December 2017 Test Data
- ・TOEFL ITPテスト平均点 (April 2017-March 2018) Level 1